「企業における地域貢献・ＣＳＲ活動に関するアンケート調査」

宜野湾市社会福祉協議会では地域福祉を推進するため、行政をはじめ市民、企業、福祉関係者等のご支援、ご協力を賜り各種事業を推進しています。

今回宜野湾市内の企業の皆様が地域貢献・ＣＳＲ活動についてどのように考え、その活動へどのように参加していきたいと考えているのかについてアンケート調査を行いました。今後、その結果を地域福祉活動に反映させたいと考えております。

1. 調査の概要

1） 調査の目的

宜野湾市に事業所を有する企業における、地域貢献・ＣＳＲ活動などの取り組み状況や課題を把握し、社協がこれらを基に企業と地域をつなぎ企業の地域活動を支援するための情報を得ることを目的として実施

2） 調査対象者

下記のリストより宜野湾市に事業所を持つ企業を対象とした。

・商工リサーチ 2017 年登録企業のうち宜野湾市内の企業
・宜野湾市新春の集い参加企業
・宜野湾市共同募金協力企業
・宜野湾市社会福祉協議会特別会員登録企業

3） 調査期間及び調査手法

調査期間：令和３年１０月５日（火）～１０月２２日（金）
調査方法：アンケート筆記形式。
アンケート用紙を郵送し返信封筒にて返信（ＦＡＸ回答可）

4)　回収状況

アンケート対象件数　　４２５社

回答　　１６０社（回答率３７．６％）

5)　アンケート内容

1. 企業の基本情報
2. 地域献活動・ＣＳＲ活動の取り組みについて
3. 地域貢献活動・ＣＳＲ活動をするにあたり連携・協働について
4. 宜野湾市社会福祉協議会について

6)　調査結果の要約

アンケートを依頼した企業の約 4 割から回答を得た。

調査対象者が宜野湾市の企業分類と異なり、対象企業に若干の偏りが見られるが、回答した企業の約 5 割が地域貢献・ＣＳＲ活動を取り組んでいると回答している。また、社会福祉協議会については全体の 7 割が活動について知っていると回答しているが、相談をしてみたいという企業は約 3 割となっている。

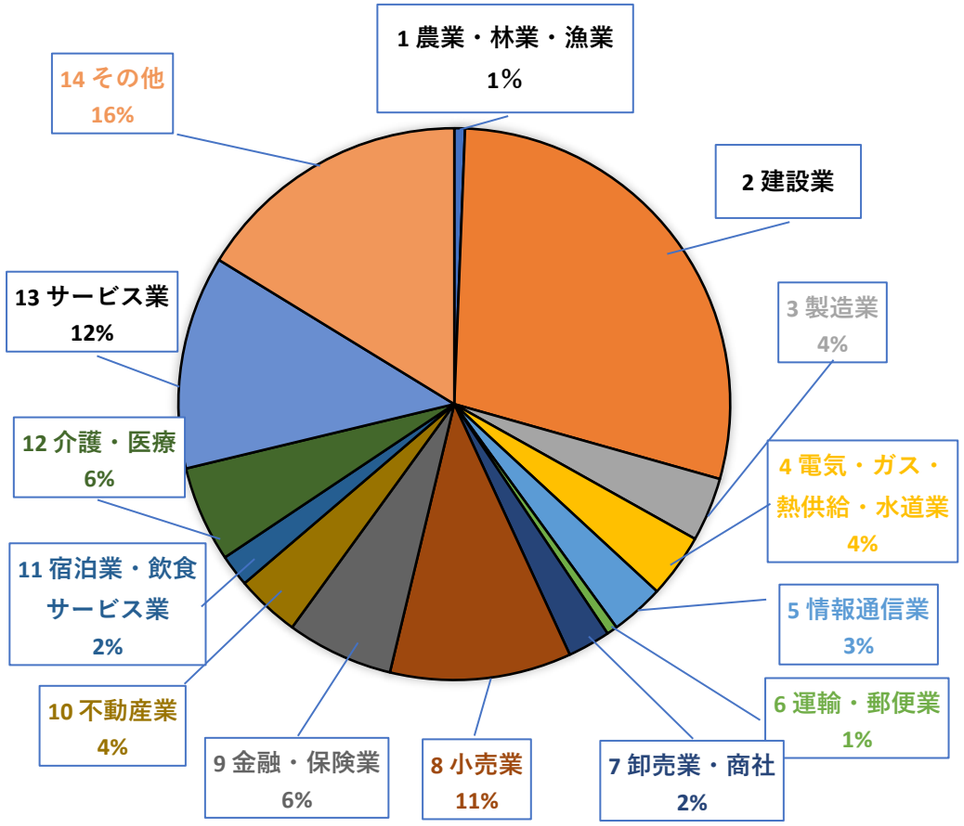
「企業における地域貢献・ＣＳＲ活動に関するアンケート調査」

報　告　書

社会福祉法人宜野湾市社会福祉協議会

1-1　貴社の主たる業種について、あてはまる番号１つを選択してください。

グループ	件数	比率
1 農業・林業・漁業	1	（　1%）
2 建設業	46	（ 29%）
3 製造業	6	（　4%）
4 電気・ガス・熱供給・水道業	6	（　4%）
5 情報通信業	5	（　3%）
6 運輸・郵便業	1	（　1%）
7 卸売業・商社	4	（　3%）
8 小売業	17	（ 11%）
9 金融・保険業	10	（　6%）
10 不動産業	6	（　4%）
11 宿泊業・飲食サービス業	3	（　2%）
12 介護・医療	9	（　6%）
13 サービス業	20	（ 13%）
14 その他	26	（ 16%）



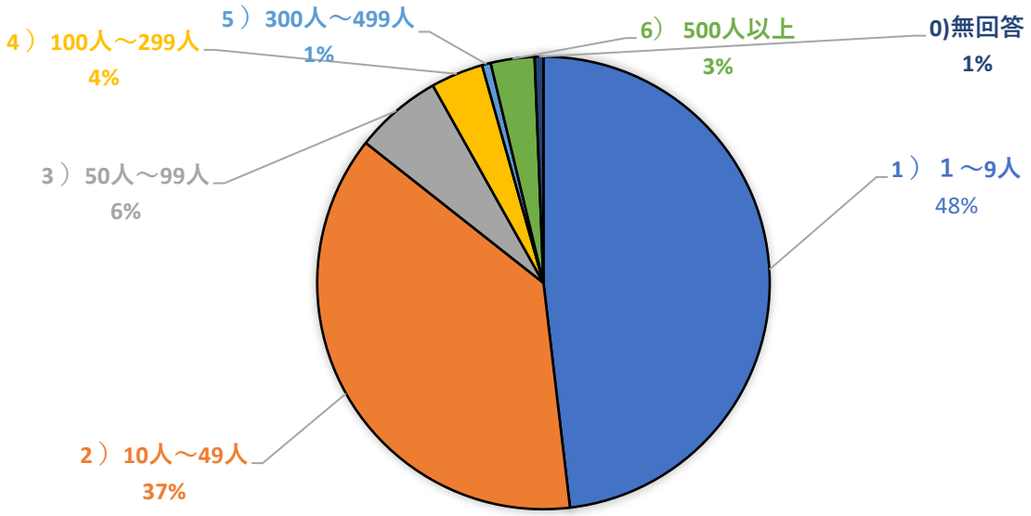
有効回答件数　160件

回答上位の業種

1位	建設業	46件	29%
2位	サービス業	20件	13%
3位	小売業	17件	11%

1-2　貴社の従業員について、あてはまる番号を1つ選択してください。

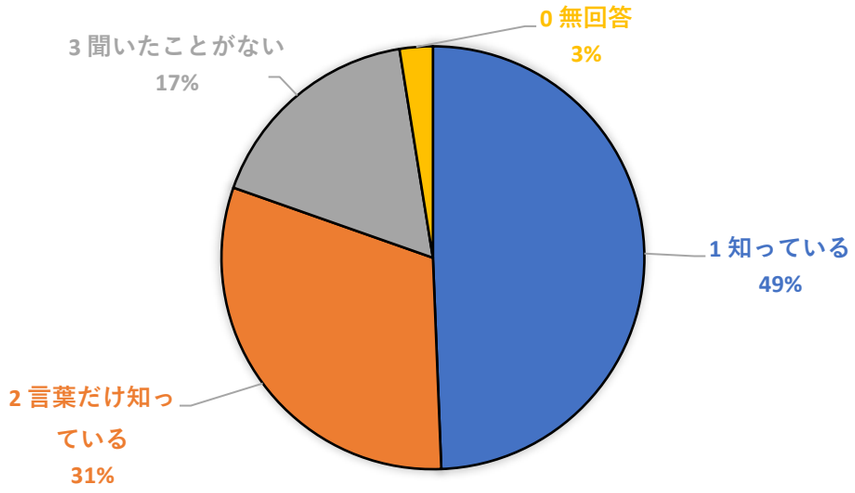
グループ	件数	比率
1 ）　1 ～9人	77	（　48% ）
2 ）10人～49人	60	（　37% ）
3 ）50人～99人	10	（　6% ）
4 ）100人～299人	6	（　4% ）
5 ）300人～499人	1	（　1% ）
6）　500人以上	5	（　3% ）
0)無回答	1	（　1% ）



有効回答件数　160件
今回アンケートに回答した企業の48%が従業員数10人未満の
企業でした。

2-1　地域貢献活動・ＣＳＲ活動について、あてはまる番号１つを選択してください。

グループ	件数	比率
1 知っている	78	（　49%）
2 言葉だけ知っている	49	（　31%）
3 聞いたことがない	27	（　17%）
0 無回答	4	（　3%）

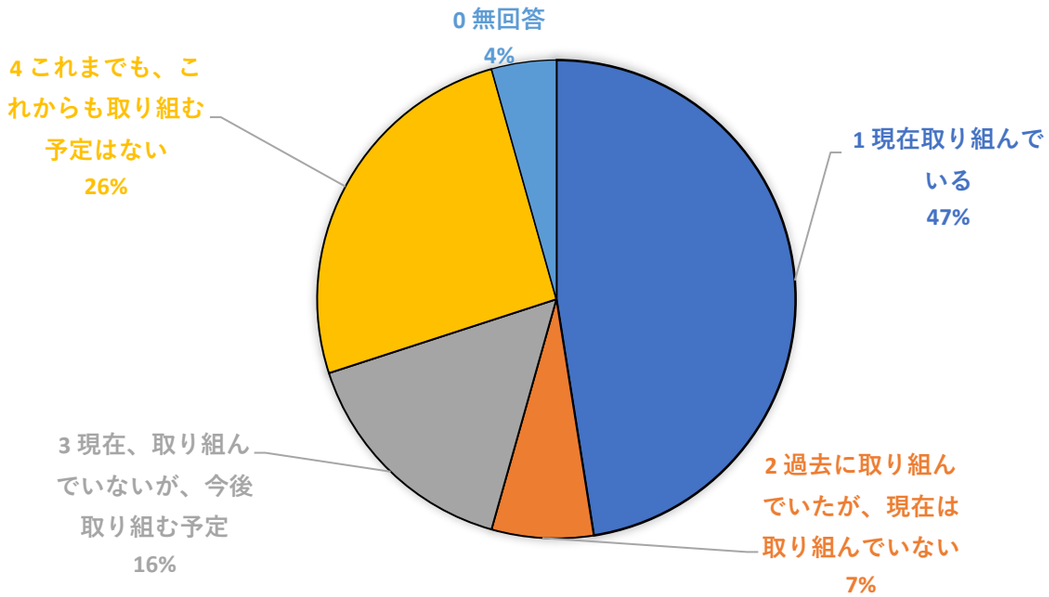


有効回答件数　158件

・約半数の企業が地域貢献活動・ＣＳＲ活動について知っていると回答しています。

2-2　貴社の地域貢献・ＣＳＲ活動の取組状況について、あてはまる番号を１つを選択してください。

グループ	件数	比率
1 現在取り組んでいる	76	（　48%）
2 過去に取り組んでいたが、現在は取り組んでいない	11	（　7%）
3 現在、取り組んでいないが、今後取り組む予定	25	（　16%）
4 これまでも、これからも取り組む予定はない	41	（　26%）
0 無回答	7	（　4%）



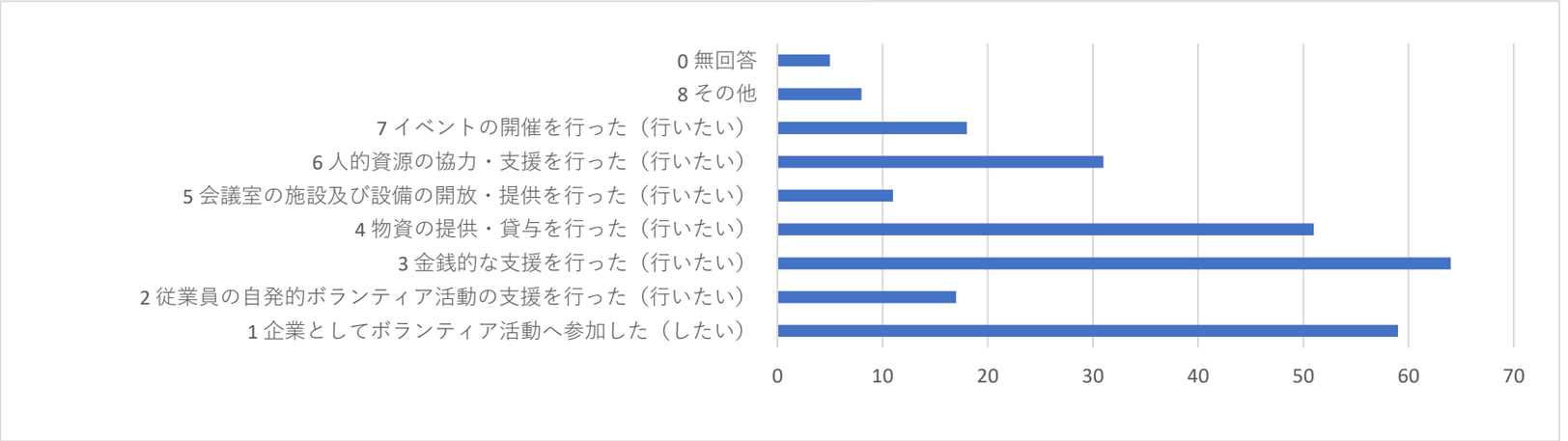
有効回答件数　160件

約半数47％の会社が地域貢献活動にとり組んでいます。

　一方、これからも取り組む予定はないという会社が約3割弱（26％）あります。

2-3　貴社は、これまでどのような地域貢献・ＣＳＲ活動を実施していますか。
（今後取り組む予定の方は、取組みたい内容についてご回答ください。）あてはまる番号をすべて選択してください。

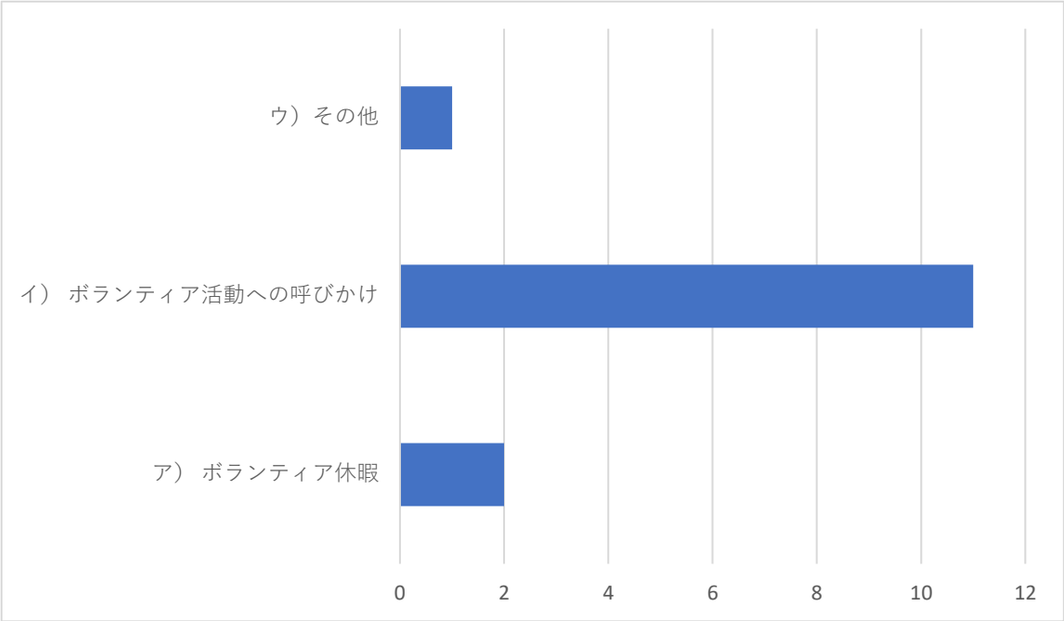
グループ	件数
1 企業としてボランティア活動へ参加した（したい）	59
2 従業員の自発的ボランティア活動の支援を行った（行いたい）	17
3 金銭的な支援を行った（行いたい）	64
4 物資の提供・貸与を行った（行いたい）	51
5 会議室の施設及び設備の開放・提供を行った（行いたい）	11
6 人的資源の協力・支援を行った（行いたい）	31
7 イベントの開催を行った（行いたい）	18
8 その他	8
0 無回答	5



有効回答件数　119件
回答上位の内容
1位　金銭的な支援
2位　企業として
　　ボランティア活動へ参加
3位　物資の提供や貸与

2-3-1　従業員の自発的ボランティア活動の支援内容

グループ	件数
ア）　ボランティア休暇	2
イ）　ボランティア活動への呼びかけ	11
ウ）その他	1

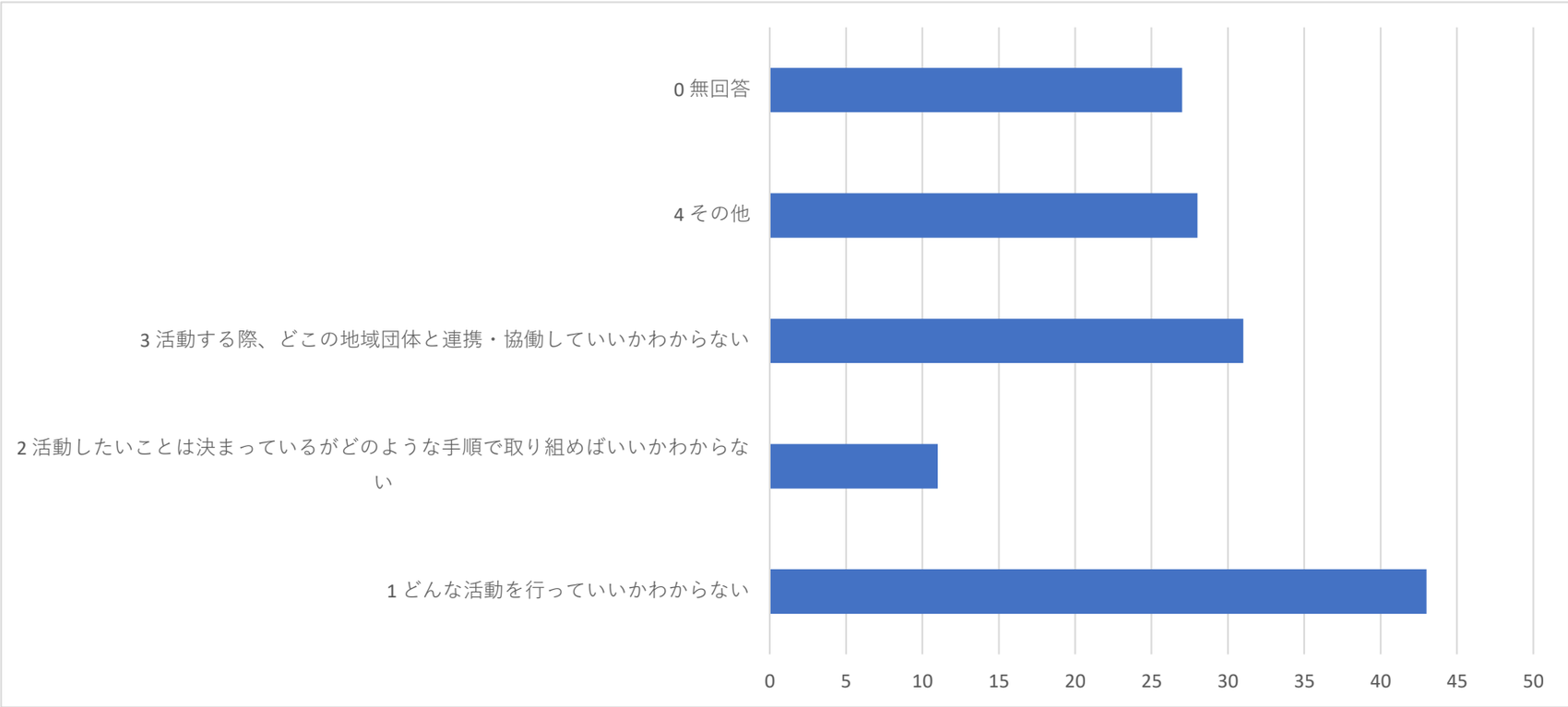


有効回答件数　12件

問2-3で従業員の自発的ボランティア活動の支援を行っている会社でどの様な支援をしているかの問いに対し、ボランティア活動への呼びかけが11件と最も多かった。また、ボランティア休暇を実施している企業が2社あった。

2-4　貴社がこれまで、または今後地域貢献・ＣＳＲ活動を行おうとする際に、課題と感じることについて、あてはまる番号すべてを選択してください。

グループ	件数
1 どんな活動を行っていいかわからない	43
2 活動したいことは決まっているがどのような手順で取り組めばいいかわからない	11
3 活動する際、どこの地域団体と連携・協働していいかわからない	31
4 その他	28
0 無回答	27

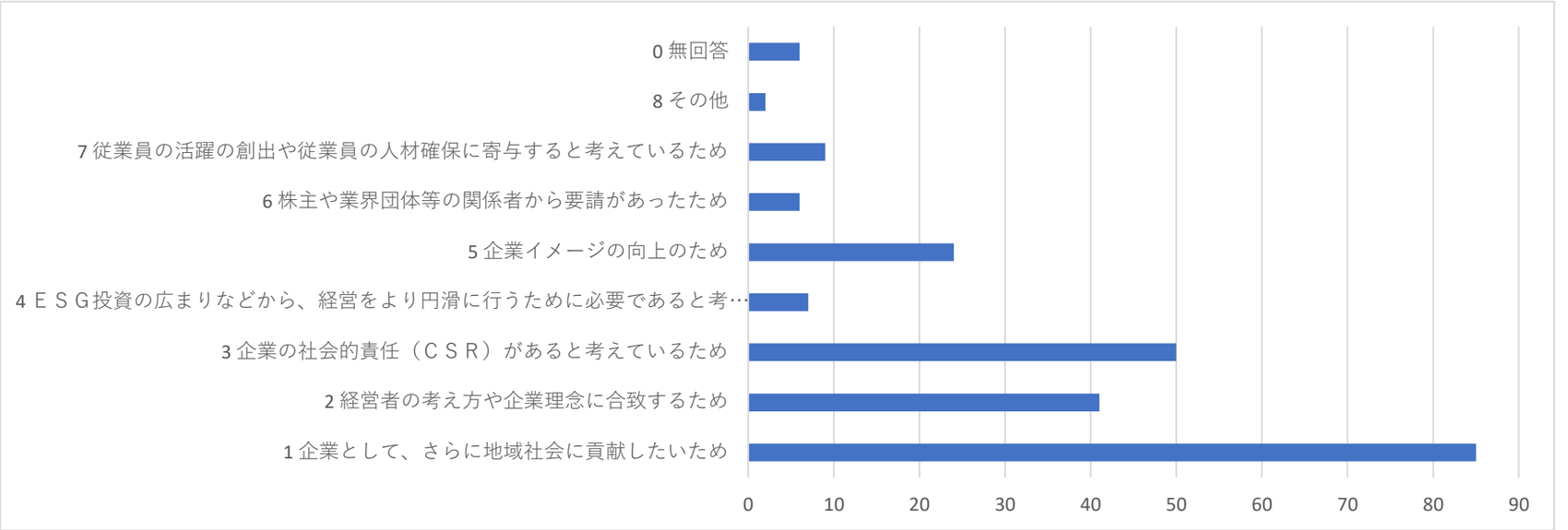


有効回答件数　119件

・どんな活動を行っていいか分からないが最も多く、また活動する際どこの地域団体と連携・協働していいか分からないとある。
　地域ニーズを具体的に伝える事で、地域貢献活動が広まると推察できる。

2-5　貴社が、地域貢献活動を実施した、または今後したいと思う理由は何でしょうか。あてはまる番号をすべて選択してください。

グループ	件数
1 企業として、さらに地域社会に貢献したいため	85
2 経営者の考え方や企業理念に合致するため	41
3 企業の社会的責任（ＣＳＲ）があると考えているため	50
4 ＥＳＧ投資の広まりなどから、経営をより円滑に行うために必要であると考えているため	7
5 企業イメージの向上のため	24
6 株主や業界団体等の関係者から要請があったため	6
7 従業員の活躍の創出や従業員の人材確保に寄与すると考えているため	9
8 その他	2
0 無回答	6

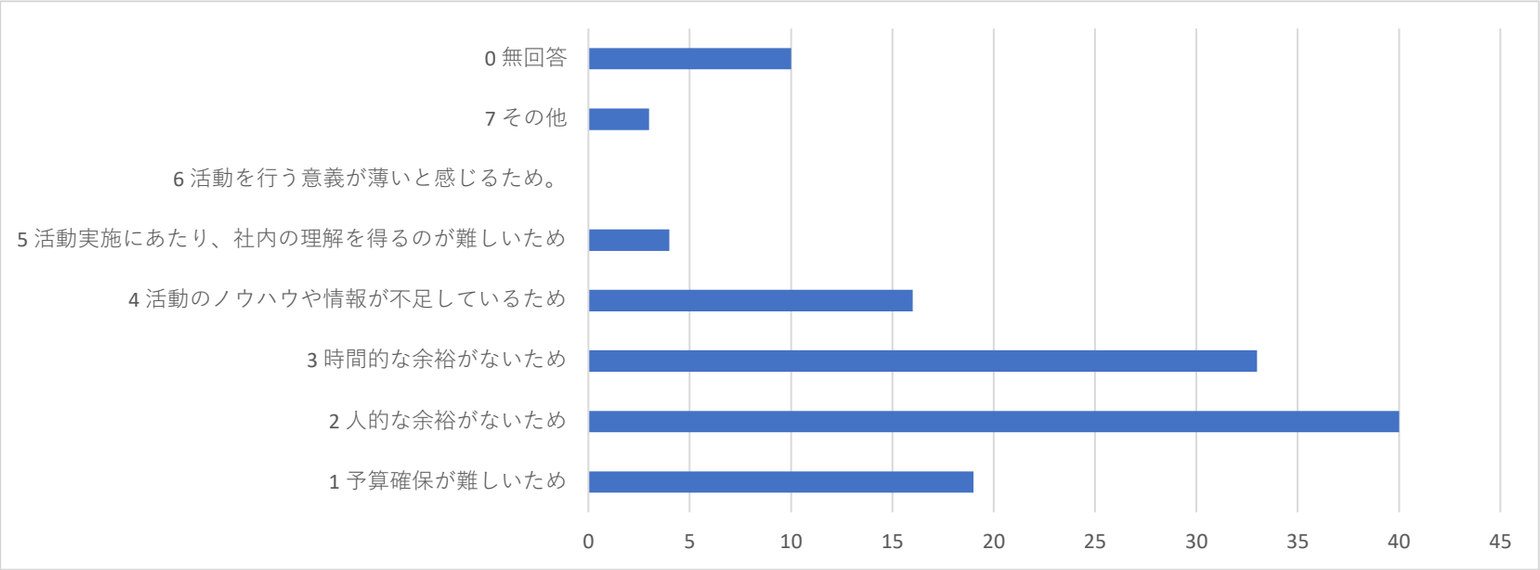


有効回答件数　119件

企業として、「さらに地域社会に貢献したい」が最も多く85件あった。ついで、「企業の社会的責任であると」答えた会社が50件あった。

2-6　貴社が、地域貢献活動を実施していない理由は何でしょうか。あてはまる番号をすべて選択してください。

グループ	件数
1 予算確保が難しいため	19
2 人的な余裕がないため	40
3 時間的な余裕がないため	33
4 活動のノウハウや情報が不足しているため	16
5 活動実施にあたり、社内の理解を得るのが難しいため	4
6 活動を行う意義が薄いと感じるため。	0
7 その他	3
0 無回答	10



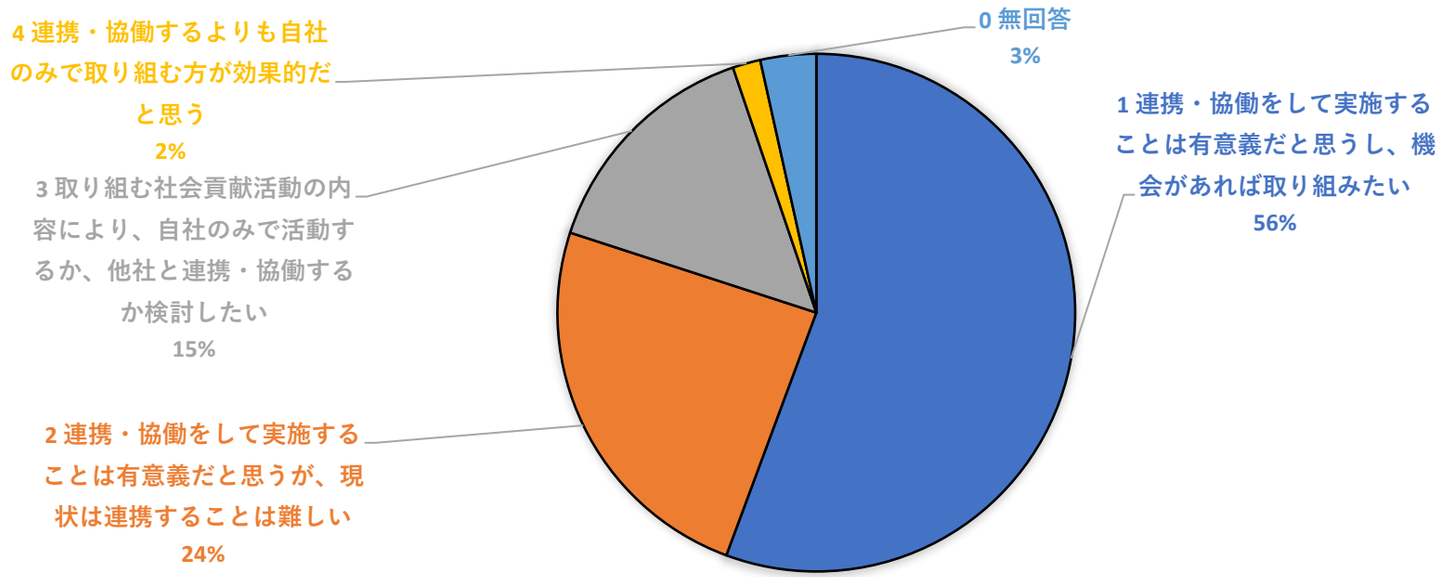
有効回答件数　56件

「人的な余裕がないため」が40件ともっとも多かった。ついで「時間的な余裕がないため」33件と続く。

今回、回答した企業の48％が従業員10名未満という事が影響していると考察される。

3-1　貴社が、地域貢献活動を行うにあたり、自社だけで取り組むのではなく、他の企業や行政、社会福祉協議会、自治会等と協力しあい、地域団体の得意分野を生かして連携して取り組む「連携・協働」について、考えを教えてください。当てはまる番号を一つ選択してください。

グループ	件数	比率
1 連携・協働をして実施することは有意義だと思うし、機会があれば取り組みたい	64	（　56%）
2 連携・協働をして実施することは有意義だと思うが、現状は連携することは難しい	28	（　24%）
3 取り組む社会貢献活動の内容により、自社のみで活動するか、他社と連携・協働するか検討したい	17	（　15%）
4 連携・協働するよりも自社のみで取り組む方が効果的だと思う	2	（　2%）
0 無回答	4	（　3%）

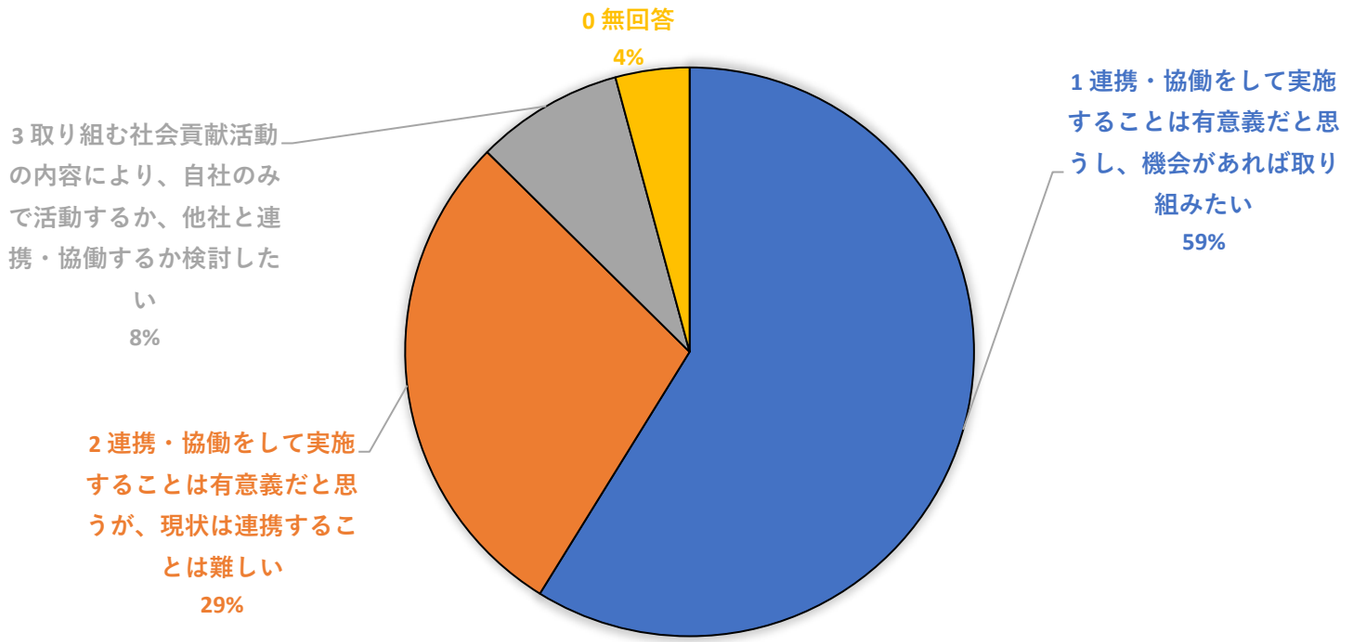


有効回答件数　115件

半数以上の企業が「連携・協働をして実施することは有意義だと思う」と回答している。

3-2　貴社は、他の企業や行政、自治会、福祉団体などと連携・協働して地域貢献活動を行った、または今後取り組みに参加したいと思いますか。

グループ	件数	比率
1 連携・協働をして実施することは有意義だと思うし、機会があれば取り組みたい	70	（　59%）
2 連携・協働をして実施することは有意義だと思うが、現状は連携することは難しい	34	（　29%）
3 取り組む社会貢献活動の内容により、自社のみで活動するか、他社と連携・協働するか検討したい	10	（　8%）
0 無回答	5	（　4%）

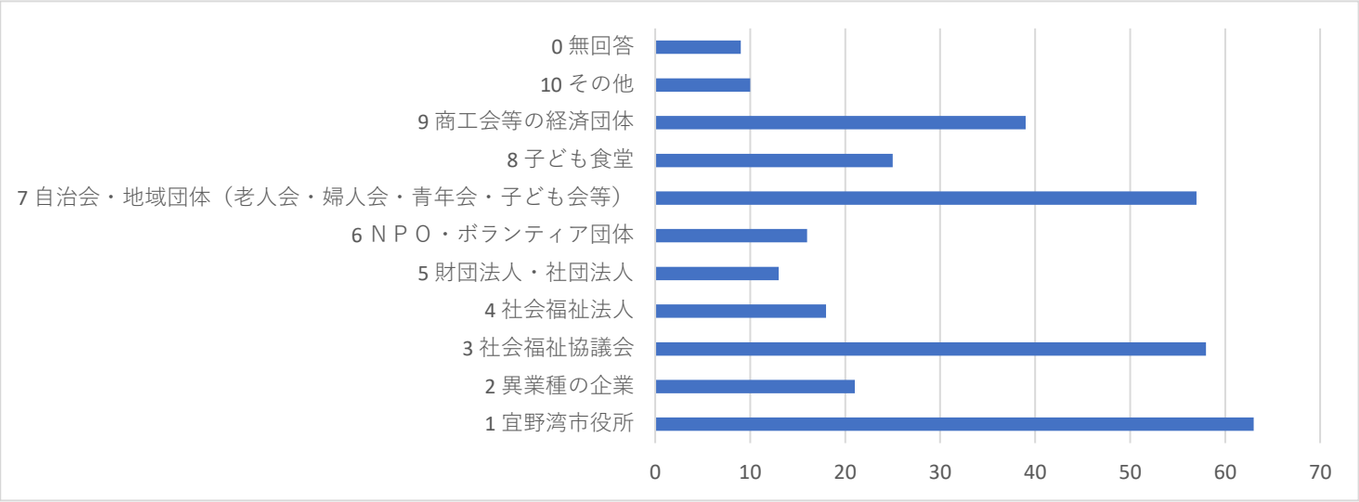


有効回答件数　119件

約6割の企業が他の企業や行政、自治会、福祉団体などとの連携・協働した地域貢献活動を機会があれば取り組みたいと考えている。

3-3　貴社が、連携・協働したい団体はどこですか。あてはまる番号をすべて選択してください

グループ	件数
1 宜野湾市役所	63
2 異業種の企業	21
3 社会福祉協議会	58
4 社会福祉法人	18
5 財団法人・社団法人	13
6 ＮＰＯ・ボランティア団体	16
7 自治会・地域団体（老人会・婦人会・青年会・子ども会等）	57
8 子ども食堂	25
9 商工会等の経済団体	39
10 その他	10
0 無回答	9



有効回答件数　119件

回答上位の連携・協働したい団体

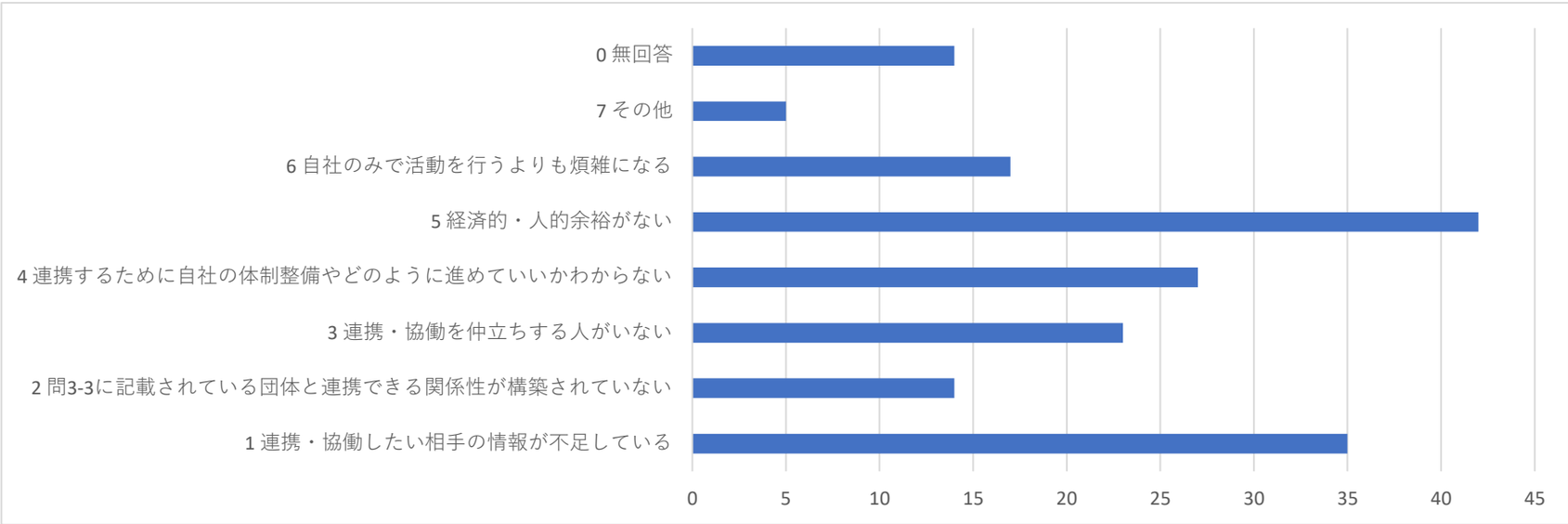
1位　宜野湾市役所　　63％

2位　社会福祉協議会　58％

3位　自治会　　57％

3-4　貴社が地域団体と連携・協働して地域貢献活動を行う場合、課題だと思うことはどんなことですか。あてはまる番号をすべて選択してください。
（地域貢献活動を行う予定がない場合は、もし行うとしたらという観点で回答ください）

グループ	件数
1 連携・協働したい相手の情報が不足している	35
2 問3-3に記載されている団体と連携できる関係性が構築されていない	14
3 連携・協働を仲立ちする人がいない	23
4 連携するために自社の体制整備やどのように進めていいかわからない	27
5 経済的・人的余裕がない	42
6 自社のみで活動を行うよりも煩雑になる	17
7 その他	5
0 無回答	14

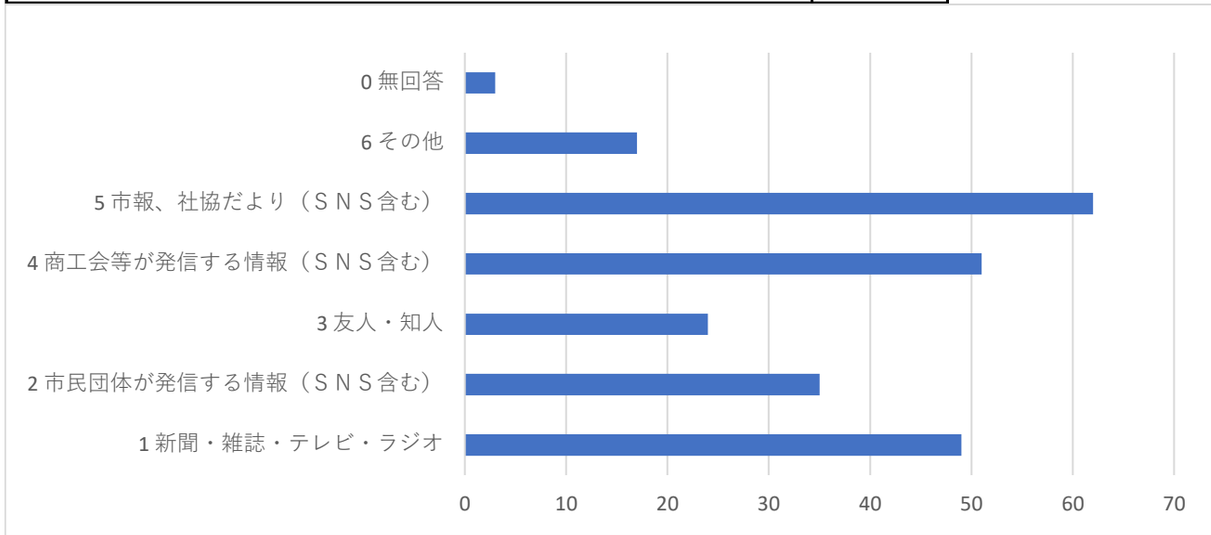


有効回答件数　119件

「経済的・人的余裕がない」が42件と最も多く、次いで「連携・協働したい相手の情報が不足している」が35件、3番目に「自社の体制整備や、どのように進めていいかわからない」となっている。内部的要因（経済的・人的余裕）は社協の対応が難しいが、「情報不足」「どのように進めていいかわからない」など社協がサポートする事が可能な要因は62件ある。地域貢献活動に繋がる具体的な情報を提供することにより、地域活動が活発になると思われる。

3-5　貴社では、地域貢献活動を希望する場合、地域の情報をどのように得ていますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

グループ	件数
1 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	49
2 市民団体が発信する情報（ＳＮＳ含む）	35
3 友人・知人	24
4 商工会等が発信する情報（ＳＮＳ含む）	51
5 市報、社協だより（ＳＮＳ含む）	62
6 その他	17
0 無回答	3



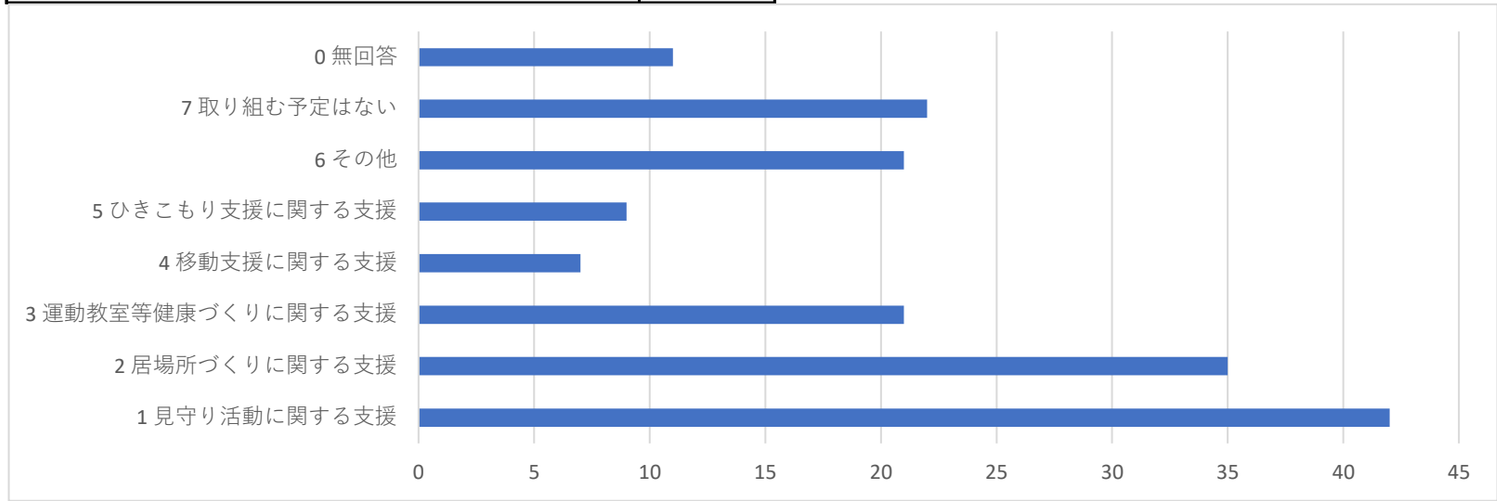
有効回答件数　119件

「市報・社協だより」による情報取得が62件と最も多く、次いで「商工会等が発信する情報」（51件）となっている。

3番目に「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」（49件）のマスメディア媒体となっている。

3-6　貴社では、高齢者・障がい者・児童等を支援するために今後どのような地域支援活動に取り組んでみたいと思いますか。
あてはまる番号をすべて選択してください。

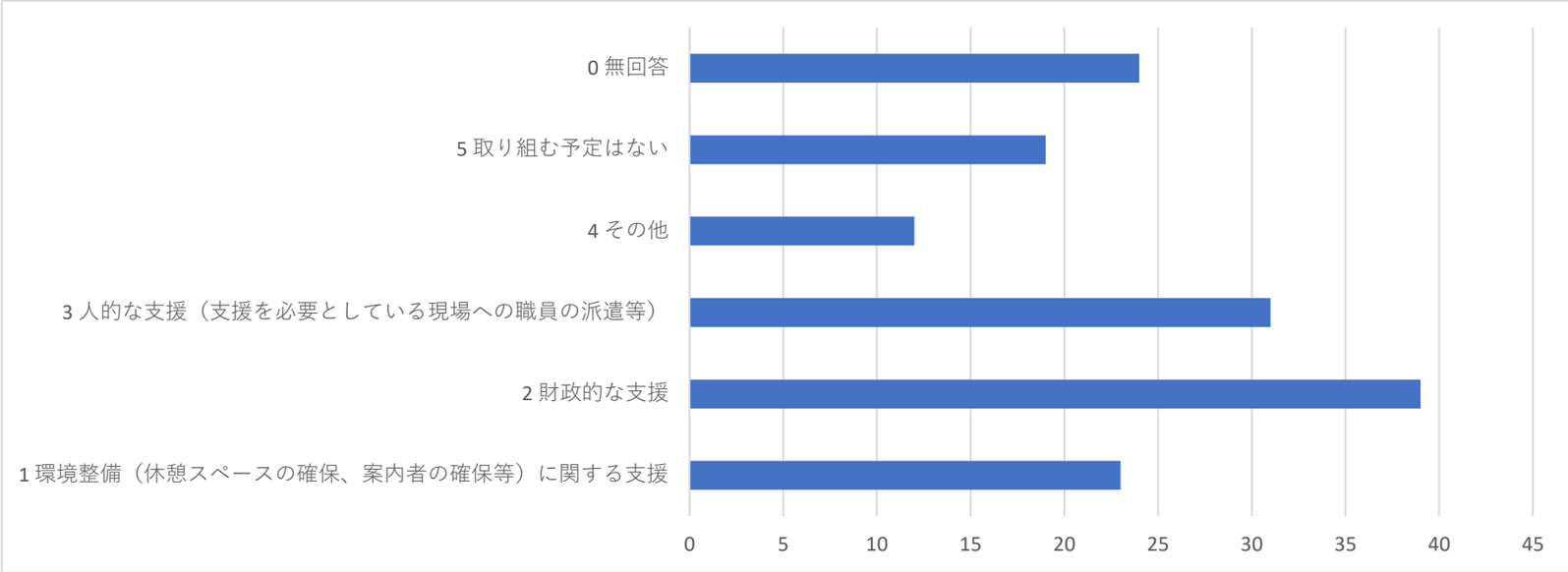
グループ	件数
1 見守り活動に関する支援	42
2 居場所づくりに関する支援	35
3 運動教室等健康づくりに関する支援	21
4 移動支援に関する支援	7
5 ひきこもり支援に関する支援	9
6 その他	21
7 取り組む予定はない	22
0 無回答	11



有効回答件数　119件
1位が「見守り活動に関する支援」（42件）で、つづき「居場所作りに関する支援」（35件）、「運動教室等健康づくりに関する支援」（21件）となっている。また、「取り組む予定がない」が22件と比較的多い件数あるが、これらの企業は問2-4で「どんな活動を行っていいかわからない」と回答した件数が12件あった。また、その他の回答で「本業が忙しい為、職員がCSR活動をする時間がない」との記載もあり、このことより地域支援活動を行いたい意向はあるが、どのような活動を行っていいかわからない為取り組むことができないと推測される。

3-7　貴社では、上記の内容を実現するために今後どのような取組みを考えていますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

グループ	件数
1 環境整備（休憩スペースの確保、案内者の確保等）に関する支援	23
2 財政的な支援	39
3 人的な支援（支援を必要としている現場への職員の派遣等）	31
4 その他	12
5 取り組む予定はない	19
0 無回答	24



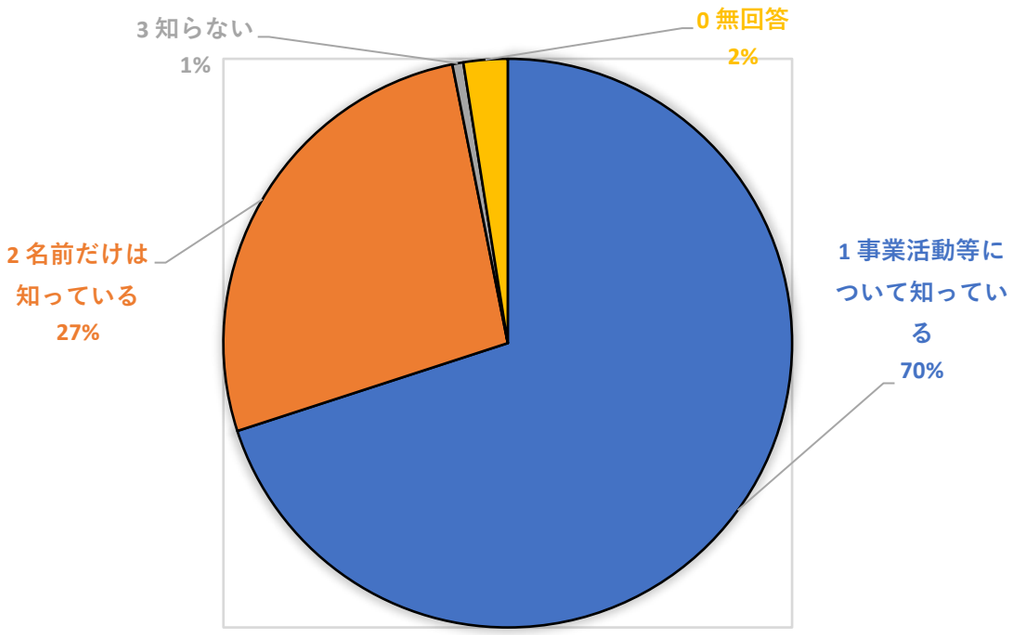
有効回答件数　119件

「財政的な支援」が39件と最も多く、次いで「人的な支援」（31件）、「環境整備」（23件）と続く。

無回答が全体の約2割の24件あるが、無回答の企業のうち問2-4で「どんな活動を行っていいかわからない」と回答した企業が7件、「活動する際、どこの地域団体を連携・協働していいかわからない」と回答した企業が6件あり、具体的な活動をイメージすることができず無回答へつながったと推測される。

4-1　宜野湾市社会福祉協議会の認知度について教えてください。

グループ	件数	比率
1 事業活動等について知っている	112	（　70%）
2 名前だけは知っている	43	（　27%）
3 知らない	1	（　1%）
0 無回答	4	（　3%）

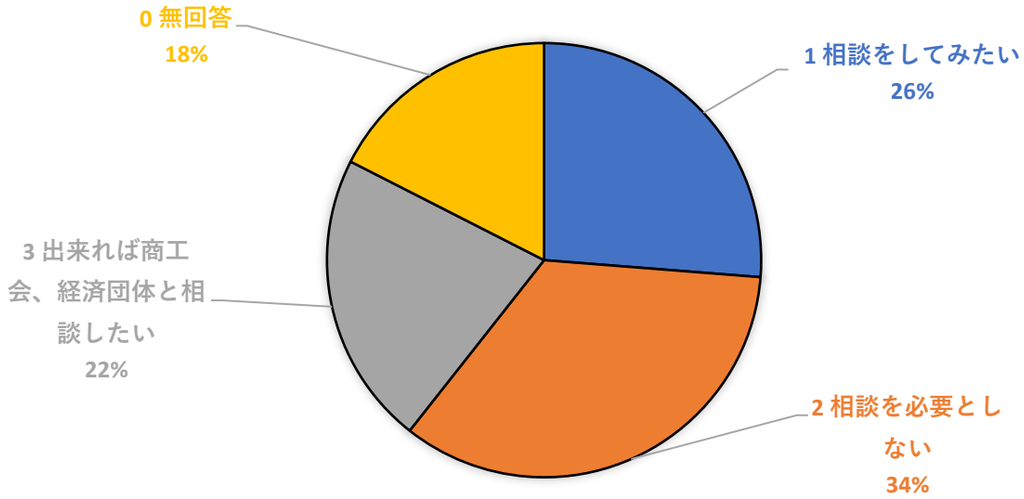


有効回答件数　160件

全体の70％が社会福祉協議会（社協）の事業活動等について知っていると回答している。一方、名前だけは知っているが約3割（43件）あり今後、地域貢献活動を推進する働きかけをするにあたり社協の活動を広く理解してもらう必要がある。

4-2　宜野湾市社会福祉協議会では地域福祉を推進するため、企業の地域貢献・ＣＳＲ活動を実施する際、様々な福祉団体とコーディネイトを行いたいと考えています。今後貴社が地域貢献活動等を行う際、相談したいと思いますか。あてはまる番号を一つ選択してください。

グループ	件数	比率
1 相談をしてみたい	42	（　26%）
2 相談を必要としない	55	（　34%）
3 出来れば商工会、経済団体と相談したい	35	（　22%）
0 無回答	28	（　18%）



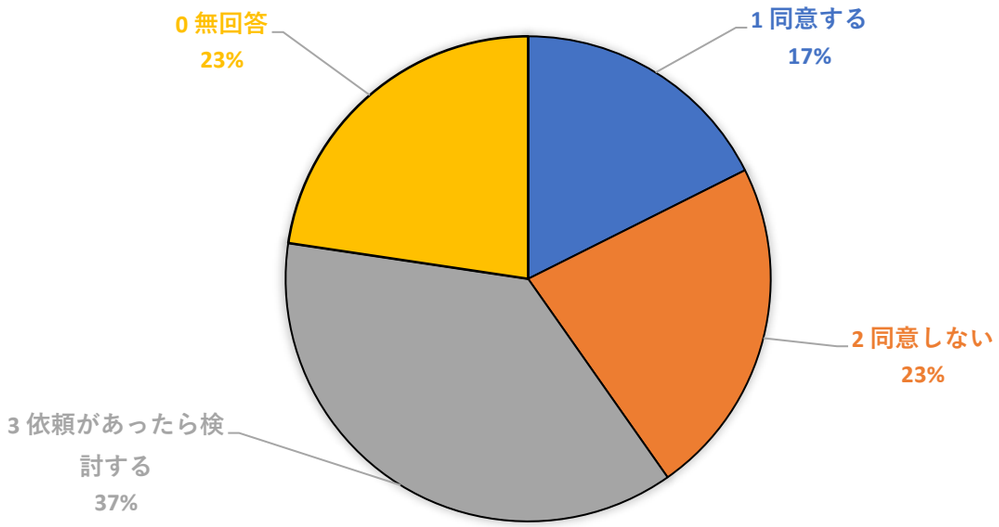
有効回答件数　160件

「相談を必要としない」が55件と最も多く全体の34％となっている。「相談を必要としない」と回答した業種は建設業が13件（全体の24％）、サービス業8件（15％）、小売業5件（9％）とほぼ、アンケートの業種比率と類似しており、業種別に一定数いると推察される。

また、「相談してみたい」と回答した企業の88％が「社協の活動について知っている」と回答しており、「相談を必要としない」と回答した企業のうち「社協の活動について知っている」と回答したのは67％だった。このことからも、社協の活動を広く知ってもらう必要性があると感じた。

4-4　宜野湾市社会福祉協議会では企業が行っている地域貢献・ＣＳＲの取組みを積極的に本会ホームページ等で紹介していきたいと考えています。貴社の取組みについて紹介いただくことの同意の有無についてお聞かせください。
（紹介させていただく場合の内容は事前にご相談させていただきます。）

グループ	件数	比率
1 同意する	28	（　18%）
2 同意しない	36	（　23%）
3 依頼があったら検討する	59	（　37%）
0 無回答	36	（　23%）



有効回答件数　159件
「同意しない」が23%と「同意する」より6ポイント多くなっている。
「依頼があったら検討する」と「無回答」の合計が60%と全体の半数以上を占めている。

4-3　宜野湾市福祉協議会に対するご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

●アンケート全体について

・ ＣＳＲの意味がわからないのですが・・・

・ 今回のアンケートが、支店単位で答えるのか、本体で答えるのかで悩みました。支店独自での行動が簡単にできないので、地域貢献も依頼があればという感じであります。 ・現在の支店ではコロナ禍にあり把握していないが、各支店は地域イベントは参加している。

・ 今回のアンケートより地域貢献・ＣＳＲ活動の意義、どのような事があるのか広めることが大事だと考えます。

・ アンケートをやめてもらいたい。地域貢献が義務なのであれば別ですが、人・金・時間ともに余裕がありません。

●地域貢献活動・ＣＳＲ活動について

・ 当社は建設関係業者の為、地域貢献として現在対応及び活動できる事業が、金銭等、環境等と考えております。依頼等ありましたらよろしくお願いします。

・ 既に相談体制は構築されているとの認識を持っています。(福祉団体等とのコーディネイトを相談したいかについて)

・ 地域貢献を行う場合の課題・・人的余裕がない（参加できる職員不足）

・ 地域貢献、ＣＳＲの取組みについて紹介できる程取り組んでない。

・ 現在は人材不足で、なかなか時間が作れずに協力が厳しいです。申し訳ありません。

・ 障がい者の自動車運転に関する支援に取り組みたい。

・ 障がい者の移動に関する支援に取り組みたい。

・ 社会貢献活動に取り組みたいと思うが、現在ゆとりがない為、今すぐは取り組む予定はない。

・ 今後、タイミングが合えば活動（ボランティア）を行っていきたい。ただ、現状情勢がかなり厳しい為、行っている予算余裕が無い。地域貢献も大事だと重々理解しているが、企業、地域に根付いた会社が無くなってしまえば活動も貢献できないのではないでしょうか。

・ 貢献のイベント等情報参加の案内等があれば進んで協力したい

・ 業務が優先となるため、積極的には参加できない。時々事務所回りの清掃くらいしかできないのが現状です。

・ 年齢的に無理。（今後参加したい取組みについて）

・ 地元企業なので、何か力になれたらよいとは思う。

・ 緊急事態宣言が解かれ、本業に特化しなければいけない時期の為、当面の間、ＣＳＲ活動に重きを傾けることが厳しい

・ 日々忙しくてその余裕がないのが現実。（地域貢献活動の取組み状況について）
・ 日々煩雑なため。（今後どのような取組みを考えているかについて）
・ まだ実行しようと考えていない。又、地域貢献・ＣＳＲ活動等をよく知る事からやらないと何も出来ない。(福祉団体等とのコーディネイトを相談したいかについて）

●社会福祉協議会活動について

・ まちニコ運動に関わっていました。「あいさつ」の普及は大切ですが、企業では難しい取り組みと思います。社協さんにしか出来ない活動と思います。これからも続いていく事を切に願います。
・ 地域づくり会議の中で、地域の課題について情報提供があれば弊社の得意分野で力添えできないか検討したい。
・ 大切な組織です。益々頑張ってください。ご苦労様です。
・ いつもお世話になっています。今後とも宜しくご指導お願いします
・ 広報配信を密に、協力事項を具体的に発信。
・ 今後も、地域社会の発展の為に協力していきましょう。
・ あまり、貴会について赤い羽根の募金位しか知らない。

◆その他の回答について

1-1　貴社の主たる業種について。

・建設コンサルタント　2件
・娯楽業
・タクシー業務
・宜野湾市社交飲料業協会
・軍用地主団体
・警備業
・建設土木機械の賃貸
・公園管理
・広告・印刷業
・鉱業
・司法書士　2件
・字普天間郷友会の所事業の共催及び財産管理・運営の管理団体
・自動車（新車）販売。修理、板金、保健
・自動車教習所
・葬儀社
・造園業
・大学
・設備保守管理業
・土質調査・試験
・土木サービス
・非営利団体
・布教活動
・物品賃貸業

2-3　貴社は、これまでどのような地域貢献・ＣＳＲ活動を実施していますか。（今後取り組む予定の方は、取組みたい内容についてご回答ください。）あてはまる番号をすべて選択してください。

・自営業なので休みがないので、少しのお手伝い項目があれば、できるのであれば参加したい

・環境整備（草刈り、花壇づくり）
・地域保育園へのプランター提供。地域の清掃活動
・健康教室を通して
・沖縄県交通遺児育成会への寄付及びアメラジアンスクールへの寄付
・市内認可外保育園への無料除菌
・地域の清掃活動
・じのん23加入。嘉数ハイツ盆踊りやぐらづくり

2-3-1　従業員の自発的ボランティア活動の支援内容

・フードバンクの支援活動全て

2-4　貴社がこれまで、または今後地域貢献・ＣＳＲ活動を行おうとする際に、課題と感じることについて、あてはまる番号すべてを選択してください。

・区を細かくして、近い所でボランティア出来るならすごくやりやすい。
・子どもの貧困に手を貸したい。
・地域活動を確認しながら検討していきたい
・人的余裕がない
・組織内で検討し実施する為、特にない。
・依頼があれば検討する。
・できる事からやっている。
・課題とは感じていない。
・人員不足
・地域の方より声掛けいただいた時や、行事の手伝いを行っています。（日程が毎年決まっているので活動しやすい。）
・本業が忙しいため、職員がＣＳＲ活動をする時間が作れない。
・ニーズに100％応えている活動なのか疑問がある。
・現在スタッフ不足で人員の参加が難しい。
・各団体に加入しているので案内が来る
・社員が少ない為（営業所）どの様な活動が適しているかわからない。
・継続的な活動にする為、サポートや協働してくれるパートナー探し

・協力いただける団体を知らない。
・社員に負担をかけたくない。
・継続的な活動
・場所が借りられない。

2-5　貴社が、地域貢献活動を実施した、または今後したいと思う理由は何でしょうか。あてはまる番号をすべて選択してください。

・家に知的障がい者がいるので、この様な取組みは素晴らしいと思う。
・自治体（地域）で出来ない事を（力作業）協力したい為。

2-6　貴社が、地域貢献活動を実施していない理由は何でしょうか。あてはまる番号をすべて選択してください。

・行動力にかけている。仲間にはいっていくのが下手。
・本社と考えがリンクしない
・コロナの影響によるため

3-3　貴社が、連携・協働したい団体はどこですか。あてはまる番号をすべて選択してください

・活動により、適正がどうかを考えます。基本全団体
・金融団体
・イベント参加の要請があればどちらとも
・宜野湾警察署 2件、宜野湾消防署
・どこでもＯＫ
・宜野湾市調査測量設計会
・自治会

3-4　貴社が地域団体と連携・協働して地域貢献活動を行う場合、課題だと思うことはどんなことですか。あてはまる番号をすべて選択してください。（地域貢献活動を行う予定がない場合は、もし行うとしたらという観点で回答ください）

・他の団体等がどのような活動をしているか情報が少ない。
・スタッフ不足で動員活動が厳しい。
・継続していく為の体力があるのか。担当者が変わると話しが変わる事

3-5　貴社では、地域貢献活動を希望する場合、地域の情報をどのように得ていますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

・得意先からの情報、各種団体
・訪問先からの提案
・依頼
・お取引様
・ＮＰＯ等団体役員
・宜野湾市調査測量設計会
・自治会
・青年会議所内での情報交換
・建設業協会
・関係者より直接要請がある
・広報紙、案内書
・ネット
・客先や元請業者
・自治会地域支え合い委員会よりの情報。
・定例のもの、以前から連携している団体等から情報あり

3-6　貴社では、高齢者・障がい者・児童等を支援するために今後どのような地域支援活動に取り組んでみたいと思いますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

・子供110番
・社会環境整備
・検討したことがない。
・交通安全教室
・今年より知的障がい者の学生のインターンシップ受け入れを行っている。
・電気関係の無料点検
・子ども食堂
・じあいサポート様との連携
・草刈など
・児童園への財政的支援を20年以上続けている

・未定
・当社で取り組める支援の内容であれば取り組んでいきたい。
・現状取り組みは厳しい。
・負担が少なければ支援したいと思う。資金・時間・人材等
・個人（社員）の意思に任せる（社としての取組みは考えていない）
・金銭的援助
・子ども食堂・子育てサロン
・雇用の創出
・募金
・工事現場から塗料等の余りを利用した活動支援。

3-7　貴社では、上記の内容を実現するために今後どのような取組みを考えていますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

・食糧支援、電気工事業なので電球取り換えなど
・具体的な取組みはまだ検討していない。
・実施経験がない為選択できない。
・特に考えてはいない。
・採用※上記の質問とは連動しませんが、障害者雇用を実施
・フードドライブ
・考えたことはない
・現在は取組み内容はとくにありませんが、必要に応じ考えていくつもりです。
・活動場所の提供
・自治会との協調
・広報など